

平成

五條市議会第一回臨時会(第一号)

二十六年

平成二十六年一月三十日(木曜日)

議事日程(第一号)

平成二十六年一月三十日 午前十時開議

第一 会議録署名議員の指名

第二 会期決定の件

第三 市長の提出議案の説明

第四 議第一号 平成二十五年五條市一般会計補正予算(第五号)議定について

第五 発議第一号 特別委員会設置及び付託について

第六 選第一号 特別委員会委員の選任について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員(十二名)

一番	養
二番	平
三番	牧
	野
	岡
	田
	全
	清
	雅
	司
	一
	康

欠席議員（なし）

説明のための出席者

市長	太田
教育長	堀内
理事	青智
市長公室長	榎内
総務部長	竹田
危機管理監	櫻井
すこやか市民部長	山本
あんしん福祉部長	谷口
産業環境部長	辻信彦

四番	宗部
五番	吉田
六番	窪佳
七番	岩本
八番	福塚
九番	山口
十番	吉田
十一番	益田
十二番	大谷

事務局職員出席者

都市整備部長	新井健夫
西吉野支所長	森本浩行
大塔支所長	森本敏弘
教育部長	町口正治
水道局長	中永充
消防長	中仁克
会計管理者	上孝男
市長公室次長	河村康友
秘書課長	竹本勝治
財政課長	和田剛明
事務局長	乾旬
事務局次長	久保雅彦
事務局係長	笹谷
事務局主任	片山仁美
速記者	柳ヶ瀬五美

午前十時零分開会

○議長（益田吉博）ただいまから平成二十六年五條市議会第一回臨時会を開会いたします。

本日、平成二十六年五條市議会第一回臨時会が招集されましたところ、議員各位には何かと御多用のところ御参集を賜り、厚くお礼申し上げます。

議員各位には、どうか議案審議に御精励をいただきますとともに、円滑なる議会運営に格段の御協力をお願い申し上げまして、開会の挨拶いたします。

この際、申し上げます。会議記録及び市議会だよりG O J O並びに広報五條に掲載のため、会議の日程中、事務局に写真撮影をさせますので、御了承願います。

ただいまの出席議員数は、定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

市長から、議会招集の御挨拶があります。太田市長。

○市長（太田好紀）改めまして、皆さんおはようございます。

平成二十六年第一回臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日は、臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には御健勝にて御参集を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本臨時会には、平成二十五年五條市一般会計補正予算（第五号）案を提出させていただいております。

議員各位にはよろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます、平素のお礼と開会の御挨拶にさせていただきます。

○議長（益田吉博）ただいまから本日の会議を開きます。

本日の日程につきましては、お手元に配布済みのとおりであります。

配布漏れはございませんか。――。

これより日程に入ります。

○議長（益田吉博）日程第一、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第八十八条の規定により、議長から指名いたします。

四番	宗	部	康	寛	議員
五番	吉	田	正	議員	
六番	窪		佳	秀	議員

以上の三名の方をお願いいたします。

○議長（益田吉博）次に日程第二、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期につきましては、去る一月二十三日開催の議会運営委員会におきまして御協議を賜りました結果、先に御通知申し上げましたとおり、本日一日間といたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（益田吉博）御異議なしと認めます。よって会期は本日一日間と決しました。

なお、会議予定につきましては、各位に御通知申し上げますとおりであります。

○議長（益田吉博）次に日程第三、市長の提出議案の説明を求めます。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）それでは本臨時会に提出の議案について御説明を申し上げます。

議第一号、平成二十五年度五條市一般会計補正予算（第五号）議定につきましては、歳入歳出それぞれ三千九百三十一万三千円を追加し、総額百九十七億六千八百八十八万五千円とするもので、補正の内容は、食肉処理加工施設の建設事業費三千九百三十一万三千円であり、これらの財源につきましては、県支出金、市債等を見込みまして、補正予算を編成した次第であります。

以上が、このたび提出いたしました議案の概要であります。
どうかよろしくお願い申し上げます。

○議長（益田吉博）市長の提出議案の説明が終わりました。

次に日程第四、議第一号を議題といたします。

事務局長に件名を朗読させます。

○事務局長（乾 旬）議第一号、平成二十五年度五條市一般会計補正予算（第五号）議定について。

○議長（益田吉博） 提案理由の説明を求めます。 竹田総務部長。

〔総務部長 竹田和彦登壇〕

○総務部長（竹田和彦） 失礼いたします。

ただいま上程いただきました議第一号、平成二十五年度一般会計補正予算（第五号）議定につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

恐れ入りますが、別冊の平成二十五年度五條市一般会計補正予算書（第五号）の一ページより御覧いただきたいと存じます。

このたびの補正でございますが、歳入歳出予算及び地方債の補正でございます。歳入歳出予算につきましては、それぞれ三千九百三十一万三千円を追加するものでございまして、これに伴う予算総額は、歳入歳出共に百九十七億六千八百八十八万五千円となっております。

続きまして、歳出の項目につきまして御説明申し上げます。

恐れ入りますが、六ページを御覧いただきたいと存じます。

まず、補正の理由でございますが、捕獲鳥獣の食肉処理加工施設整備事業の実施によるものでございまして、農林産物の被害防止を目的として捕獲したイノシシ及び鹿を食肉用として加工処理する施設を阪合部新田町地内に建設するため、当該所要額を計上いたします。

既に県より内示を受けております平成二十五年度鳥獣被害防止対策事業費交付金を活用して実施するため、本臨時会に提出させていただいたところでございます。

次に、歳出の節別に御説明申し上げます。

まず、十一節需用費の五十八万円及び十二節役務費の八十八万六千円でございますが、事業用消耗品の購入及び土地の分筆に要する経費を計上しております。

次に、十三節委託料の二百四十九万円でございますが、測量設計及び建築監理業務に要する経費を計上しております。

次に、十五節工事請負費の二千六百九十八万円でございますが、造成並びに施設建設に要する経費を計上しております。

次に、十七節公有財産購入費の七十万円でございますが、施設建設の用地購入に要する経費を計上いたしております。
次に、十八節備品購入費の五百八十万円でございますが、冷凍庫を始め、食肉の加工処理用備品の購入に要する経費を計上いたしております。

次に、十九節負担金補助及び交付金の十八万五千円でございますが、簡易水道の加入に伴う給水分担金を計上いたしております。
次に、二十二節補償補填及び賠償金の百六十九万二千円でございますが、立木の補償に要する経費を計上いたしております。
歳出は以上でございます。

続きまして、歳入につきまして御説明申し上げます。

恐れ入りますが、四ページの歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入の項を御覧いただきたいと存じます。
歳入につきましては、十五款県支出金において二千二十八万円を、十八款繰越金において二百二十三万三千円を、二十款市債において、一千六八十万円をそれぞれ追加いたしまして、歳出との均衡を図ったところでございます。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしく御審議の上、御議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（益田吉博）提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。（「十二番」の声あり）大谷龍雄議員。

○十二番（大谷龍雄）この食肉処理加工施設に係りましては、予定地であります阪合部新田町の皆さんを始め阪合部地区の多くの皆さん方にこの間説明会や和歌山県の日高川町への視察等、いろんな面での御協力と御理解をいただいておりますことに、一議員といたしましても、心より感謝申し上げる次第でございます。

幾つかの質問をさせていただきます。

十二月議会でこの予算が提出されて今日までの間におきまして、阪合部地区の皆さんの御意見、御要望にお応えするためどのような努力をされてきておられるのか、また予算面では十二月議会での上程の予算は補正前、補正額併せて八千九百五十三万四千円であったわけでありませうけれども、今回は八千九百九十一万四千円と約三十八万円増加しておりますけれども、この予算でどのような施設を造ろうとされておられるのか、その説明をお願いしたいと思います。

○議長（益田吉博）辻産業環境部長。

○産業環境部長（辻 信彦） 十二番大谷議員の御質問にお答えを申し上げます。

去る、一月十日に実施いたしました和歌山県日高川町「ジビエ工房紀州」の見学につきましては、三自治会といたしまして二十九名の参加をいただきましたが、後日、一月十二日、十三日にそれぞれ役員会や総会を開き、今回提案の処理加工施設の排水に関する意見のとりまとめを行い、一月十四日、十五日に各自治会長よりそのことについての御報告をいただきました。

報告の内容につきましては、三自治会のうち二自治会につきましては「合併浄化槽より直接河川に放流することで意見が一致した。」というものでございました。また残る一自治会につきましては、「幾ら浄化されても農業用水に使うとなれば、気持ちが悪い。」ということ、自治会としては、「処理水をやはり一切流さないでほしいということ、意見がまとまった。」ということでございます。

このたびの視察に行くまでは、三自治会共に「処理水を一切流さないのであれば、施設建設に対し問題はないのではないか。」という意見であったと認識をいたしております。

しかし、今回の施設の視察に参加していただき、実際に施設を見ていただき、また作業員の方の説明を聞いていただいた上で、三つの自治会のうち、二つの自治会が直接処理水を流すことに問題がないと判断し、また残りの一自治会につきましては「農業用水として使うとなれば気持ちが悪い。」という、気持ちの上のものであり、当初よりは随分軟化されたものであると判断をいたしております。

本来、合併浄化槽による排水処理は公共下水道計画区域以外の地域に対し、国・県・市が補助を出して推奨するものであり、当然処理水については直接放流しても何ら問題のないものであると考えております。

しかしながら、この施設は、捕獲したイノシシ・鹿の処理を円滑・安全に遂行させ、また食肉を地域の貴重な資源として捉え加工できる五條市として必要な施設であり、市としてはできる限り多くの方の理解を得て進めていきたいと考えています。

一切の水を流さないとまではいかないまでも、何らかの手立てをもって少しでも多くの方に賛同していただけるよう配慮してまいりたいと考えております。

具体的な方法といたしまして、コンクリートの升にろ過砂を入れ、その中を流し排水をろ過する、砂ろ過施設を予定しております。

規模は、横一メートル、縦二メートル、深さ一メートルで水の浄化手段としても実績があり、特に今回のような濁度の低い原水には有効であります。また建設費用、維持管理、日常の管理のことを考えても適当と考えております。

この費用につきましては、今回補正額のうち、先ほど申されました三十八万円を計上いたしております。

以上、答弁とさせていただきます。（「十二番」の声あり）

○議長（益田吉博） 大谷龍雄議員。

○十二番（大谷龍雄） 阪合部の皆さん方の御意見、御注文に応えるために必要な努力をさせていただいているというふうに感じるところでございますけれども、最後まで全ての皆さん方の御理解、御賛同を得るために、引き続き誠意的な対応をお願いしまして、質疑を終わりたいと思います。

○議長（益田吉博） 質疑を終わります。

お諮りいたします。本案につきましては討論並びに委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（益田吉博） 御異議なしと認めます。よって本案は討論並びに委員会付託を省略することに決しました。

これより本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（益田吉博） 御異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

○議長（益田吉博） 次に日程第五、発議第一号、特別委員会設置及び付託についてを議題といたします。

お諮りいたします。

市庁舎建設に関する具体的内容を把握し、長期的な視点と客観的側面から調査・研究するため、七人の委員で構成する新庁舎建設特別委員会を設置し、これに付託の上、調査が終了するまで閉会中も、なお継続して調査することにいたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（益田吉博） 異議なしと認めます。よって委員七人による新庁舎建設特別委員会を設置することに決しました。

○議長（益田吉博）次に日程第六、選第一号、特別委員会委員の選任についてを議題といたします。

ただいま設置されました、新庁舎建設特別委員会の委員の選任につきましては、あらかじめ御協議をいただいておりますので、委員会条例第六条第一項の規定により、お手元に配布いたしました名簿のとおり議長から指名いたします。

念のため、事務局長に氏名を朗読させます。

○事務局長（乾 旬）新庁舎建設特別委員会、大谷龍雄議員、益田吉博議員、吉田雅範議員、山口耕司議員、窪 佳秀議員、牧野雅一議員、養田全康議員。

○議長（益田吉博）以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位には、終始熱心に御精励いただき、円滑なる議会運営に御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

市長始め理事者各位には、市政発展のため事務事業の執行にますます御精励賜りますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、閉会の御挨拶いたします。

ありがとうございます。

市長から御挨拶があります。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）平成二十六年第一回臨時会の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位には、公私ともお忙しい中、慎重審議を賜りありがとうございます。

本臨時会に提出いたしました議案につきましては、原案どおり御議決をいただきましたことに、心からお礼を申し上げます。

議員各位には、どうぞ健康に十分御留意いただき、更に御活躍賜りますことをお祈り申し上げます、閉会に当たりましてのお礼の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございます。

○議長（益田吉博）これもちまして、平成二十六年五條市議会第一回臨時会を閉会いたします。

午前十時二十分閉会

本会議録の正当なることを証明するためにここに署名する。

議会議長 益田吉博

署名議員 宗部康寛

署名議員 吉田正

署名議員 窪佳秀